



年一回行われる富士研集団受講が十一月三十日
 ～十二月二日まで二泊三日の日程にて行われた。
 出席者三十四名。(一)基本コース(二)リフレ
 ッシユコース(三)養成コースと三コースに分かれ
 ての受講は、楽しさの中にも厳肅な環境の中で進め
 られた。出席者の感想は下記に掲載するが、本当に
 楽しかった、自らの問題点の解決のヒントを適確に
 頂戴した、これからの人生を明るく強く生きられる
 心の持ち方(自信)を得た等々、喜びの声に溢れて
 いた。(谷川)

家庭倫理の会練馬区

さわやか練馬

発行責任者・小林三雄
 編集責任者・樋田信子

平成二十年度 富士研受講！

- ・ 夫一人家に残して研修へいつか共にと願いを込めて 坂口信子
- ・ 彩りに目を奪われて佇ちて見る富士のふもと
の万葉庭園 宇津木弘
- ・ 雲間よりいでし富士山と紅葉のもみじの庭
園夫にも見せせし 後藤満寿子
- ・ 雪の富士に名残の紅葉あざやかに倫友と学
びし研修終る 近藤きよ子
- ・ そちこちに実生楓の紅葉して足裏にやさし
き万葉の園 歌 政子
- ・ 明けそめし冷気みなぎる富士高原荘厳なり
き御来光拝む 歌 政子
- ・ 雨雲の動いて雪肌少しずつ現す富士に身じ
るぎもせず 樋田信子
- ・ 売店で両手に持ったお土産をまだ足りぬぞ
と海老名に走る 小林恵子

「受講感想」

《 暫いことば 》
 今日一日朗らかに安らかに
 喜んで進んで働きます

大泉支部 高橋淳子

錦を着た富士研、プラチナの富士に迎えられて始
 った開講式、参加者平均年齢は六十六歳とか・
 そんなの関係ない???基本講座2日目の選択の
 時間は散策・短歌など自由に使える2時間です。私
 は、それまでの講座を通しての気づき、想いを整理
 したいと思い主人と母に、投函することのない手紙
 を書きました。母には感謝とお詫びの手紙になりま
 した。母の心に届くことを願いつつも、その目に触
 れることのない安心感から素直に飾ることなく書
 き綴ることができました。

主人には簡単に言えばラブレターでした。期せず
 して、その夜の特別実習は「手紙を書く」がテーマ
 でした。思いを伝えたい人に書くもよし、自分が1
 誰かになりきって人に書くもよし。自分に手紙を書
 くもよしとのこと。私は、亡き父になって私に書き
 ました。淳ちゃんという書きだしの文字が父の筆跡
 と似ているように感じ、不思議な時間でした。この
 ようなことから、この度の実践目標は「母の願いが
 叶うよう亡き父の力をかりて誠を尽くします」と決
 意しました。今、私は悩んでます、主人への手紙
 をどこへ隠そうかと。

石神井準支部 大野公子

十一月三十日よりの富士研講習に参加して、今迄
 参加させて頂いた中で、私にとって今回が一番良か
 ったように思います。養成講座の中で、加藤講師に



十二月十六日朝、前夜純粋倫理学習会で「霊の教育、特に敬愛（両親）慈愛（こども）信愛（夫婦）は、家庭で徹底いたしましょう」と、あつく語られた山崎恵介特別研究員をお迎えして大泉会場で行われた。菜五条、夫婦対鏡の中から大切な部分（対立 合一 生成発展。生活していく上で全てにあてはまる基は夫婦合一）をお話された。そして、「ご自身のご結婚」夫婦不仲

倫理にふれられよみがえって今に至る経過をあつくあつく語られた。

会場は涙と笑いと大きいうなづきに包まれ、師走の外の寒さも吹き飛んだひと時でした。（樋田）

第一回純粋倫理学習会

十二月十五日（土）十八時三十分～二十時まで、純粋倫理学習会、五回シリーズの第一回が、練馬区役所地下二階多目的ホールにて行われた。この学習会の主旨は、倫理活動「創生」三年目を迎え、初心に返り純粋倫理の学習と実践に積極的にチャレンジすることを目的としております。第一回は山崎恵介特別研究員をお迎えして、左記のテーマで行われた。

- (一)「教育の根幹」 霊の教育
- (二)「墓参の意義」 (三)「信仰心を高める」

(四)「原点に戻る」 (五)「自然現象に対する心構え」 天候気候の倫理

講師のあついあついお話に、一時間半があつという間に終わったように感じた。次回は二月十六日。

しきなみ短歌会 大泉支苑

十二月八日 短歌会高点歌八首

- ・ 公園の野良猫翁に抱かれおりそつと眼を閉じ日溜りの中 水野
- ・ 秋深み木の実色づき狭庭辺を鋭く啼きてひよ鳥が飛ぶ 堤

庭つ辺の亡母の好みの沙羅の葉が朱色に染まりはらはらと散る 小島

打上げしカグヤから見る宇宙の景月の彼方に地球が浮ぶ 小堺

木々により色づきちがうもみじの葉天をあおくと万華鏡 井口

「美味い」とも何とも言わずうまそうに晩酌健在卒寿の夫は 植田

照り映ゆる紅葉はほむらの如く燃え師走の街に彩りそえる 中村

ふる里の墓前に伏して父母に吾娘との

生活語る小春日 下瀧



大泉学園駅周辺清掃

十一月二十五日（日）練馬区環境まちづくり事業本部環境清掃部環境保全課主催による清掃活動

が練馬区全地域で実施され、家庭倫理の会練馬区は区の要請により大泉学園駅周辺の清掃に参加した。（参加者は小林会長を中心に総勢四十九名）

約一時間「美しいまちづくり」「ポイ捨てを止めましょう」と書かれたゼッケンをつけての清掃に、「ご苦労様です」「ありがとうございます」という声もかけられ町も心も美しくなっていく、この活動に参加して良かったと実感した。（千葉）

【編集後記】一年間「さわやか練馬」のご愛読誠にありがとうございました。どうぞ良いお年をお迎え下さいませ。 広報委員会一同